

●ワークショップ「ことばはボクらの音楽だ！」

主催：一般財団法人 言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ
後援：横浜市教育委員会／公益社団法人 横浜市幼稚園協会

0歳～OK！子どもから大人まで楽しめる

参加費 無料

0歳～
無料託児
あり

親子で参加できる わく多言語 わく多言語 ワークショップ



これからは、多言語！

年々、日本にやってくる外国の方が増えています。もちろん、海外へ行く日本人も増えています。そんな国際色豊かな生活へ向かっている今、その国の人のことばでコミュニケーションがとれたらとても楽しいと思いませんか？ことばの壁がなくなると人への壁もなくなり、誰とでも平らかな気持ちで接することができます。ヒッポファミリークラブでは36年前から多国籍、多世代（0才～シニアまで）の仲間と「ことばの自然習得」について実践・探求してきました。この会を通して、ぜひ地域の多くの方と豊かなことばの環境について考えたいと思っています。子育て、自分育てのヒントも見つかるのでは。どなたでもお気軽にご参加ください！

お話もゆっくり
聞けます♪

〈講座タイプ〉

大人も子どもも 多言語で育つ

世界に通じる伝える力
多言語体験でことばを身近に

10月28日(土)

10:00～12:00

アートフォーラムあざみ野

※無料託児あります
(要申込)



親子で多言語
で遊ぼう！

〈体験タイプ〉

楽しい！ 教わらない多言語

ちびっ子のいるお仕事ママも
親子で一緒なら楽しく環境づくり

11月10日(金)

18:30～20:00

青葉公会堂 1号会議室

会場内にて
託児コーナーあり



お話もゆっくり
聞けます♪

〈講座タイプ〉

世界がどんどん 近くなる！

ことばの自然ってどうということ？
楽しいお話と、親子でプチ体験

11月19日(日)

10:00～12:00

青葉公会堂 1号会議室

※無料託児あります
(要申込)



※横浜市内他区でも、同内容のワークショップを開催しています。詳しくはHPなどでご確認ください。

お問合せ・お申込みくフリーダイヤルまたはHP)

0120-557-761

(平日9:00～17:30)

一般財団法人 言語交流研究所
ヒッポファミリークラブ
<http://www.lexhippo.gr.jp>

QRコードからのお申し込みはこちら↓



♪ 地域の主催者より ♪

「青葉区で、楽しんでいます！」



夫、長男(12歳)、次男(3歳)と一緒に多言語活動を楽しんでいます。初めは、「英語だけでも難しいのに、多言語なんてどうやって?!」と思いました。でも、ひとこと言ってみただけで褒めてくれる仲間たちや、活動の中で出会った色々な国の友だちのおかげで、英語だけでなく色々なことばがいつの間にか話せるようになってきています。仕事で疲れている時も、ヒッポに行って多言語でワイワイ遊ぶと親子でリフレッシュ。

先日は、スーパーで買い物をしていると長男が、「ママ、中国の人だよ！中国語でどのお弁当がいいか話し合っていたよ」と言うので、良くわかってるなあと感じました。次男は、今わが家にホームステイしている韓国のお姉さんが大好き。「これはなんて言う?」とお姉さんの韓国語をまねっこして、大の仲良しになってしまいました。

多言語に出会ったことで、ことばって難しくないステキなものとなり、国籍や文化や肌の色で壁をつくらぬ豊かな心が親子とも育っていると感じています。(おおみや さちえ 研究員/荏田北在住)

♪ ワークショップ当日のプログラム ♪

10/28・11/10・11/19 共に

- ◆ 多言語活動の紹介
- ◆ 世界の歌とことばで遊ぼう！
- ◆ 家族で楽しんでいる講師の話

講座タイプ(10/28・11/19)では、お話をたっぷり聞いていただけます。無料託児もあります。お子さま連れでお気軽にご参加ください。(0歳～小学生要申込)
お子さまと一緒に聞いていただくこともできます。



● 10/28 講師：越澤 清美 (言語交流研究所 研究員)

独身時代から多言語活動を始め、今では3人の子どもと家族5人で楽しんでいます。ヒッポで「人間のことも自然の一部」と考える視点に出会い、研究活動にも積極的に参加、『フォーリエの冒険』などの執筆にも関わりました。当日は多言語の自然習得やの体験から、人間なら誰でも性格や能力に関わらず、いくつものことばでも話せるようになる—そんなことばの面白さと不思議さをわかりやすくお話しします。



● 11/10 講師：松尾 寿子 (言語交流研究所 研究員)

夫・社会人・大学生の息子の4人家族です。長男が1歳の時に、日本語を理解し話せるようになっていく様子を見て「あれ？私が勉強した英語とは全然違うやり方でどんどんできていく」と思っていたところに、多言語活動を知り参加しました。それまでは「語学は難しい」と思っていたが、活動を始めると大人の私がいろんなことばで遊ぶのがただ楽しくて…多言語・多世代・多文化の中で、息子たちも国籍やことばをこえて人との出会いを楽しむ子に育ちました！



● 11/19 講師：小笠原 靖江 (言語交流研究所 研究員)

子どもが3歳・2歳の時に「7カ国語で話そう」というポスターを見て、一体どういうこと？と興味がわき家族で活動に参加。ことばを音楽のように聞いてまねるのが自然というお話に、転勤族だった子どもの頃、転校先の方言をただただ聞いてまねして仲良くなっていった感覚を思い出しました。今では世界中に友だちができ、苦手だった英語も自然に話せるように！環境さえあれば何語でも「自分のことば」としてわかっていくんだなあ、と実感しています。



♪ 言語交流研究所ヒッポファミリークラブとは ♪

国や人種の違いをこえて、どんなことばを話す人ともコミュニケーションできるようになれば・・・そんな思いから1981年、多言語(いくつものことば)を、自然習得(母語の習得プロセス)するヒッポファミリークラブは誕生しました。本来、人間誰もが「どんなことばでも」「いくつでも」話せるようになる自然の力を持っています。事実、世界を見渡せば半分以上の国では3つ4つ以上のことばが話されています。ヒッポではそんな「多言語の環境」の中で育った赤ちゃんがいつの間にか母語としていくつものことばを習得するのと同じプロセスで、家族や、仲間たちと一緒に多言語を身につけていきます。また、地域の国際化への一助として、講演会や、公立幼稚園、小中学校から依頼を受けた国際理解授業なども実施しています。

LEX Multilingual presentation

ヒッポで育っている若者が自分の体験をもとに3つ以上の言語でメッセージを発信する多言語プレゼンテーションの会が大好き



2017 TOPIC!!

東京大学 酒井邦嘉教授(言語脳科学)、MIT スザンヌ・フリン教授(多言語獲得研究)、ヒッポファミリークラブ(多言語活動実践)との「多言語活動・多言語人間に対する共同研究」がスタート！(Yahoo!ニュース掲載)

